

どこまでも正攻法

西荻塾

高校受験

高校受験  
中学生対象

2019年度

授業要項

1. 開講講座の紹介
2. 指導の特徴——指導4本柱
3. 塾の施設について
4. 受講料のシステム

努力は人を育てる。

自分と真摯に向き合い、まっすぐに努力を積み重ねた先に、目標達成がある。

試練は確かな成長の軌跡として色濃く描かれることでしょう。

人は努力を重ねて、厚みを増し、成長していきます。

目標達成に向けた、確かな歩みを。西荻塾は、努力する中学生を育てます。

## クラス授業の紹介



### ■ 志望にあわせたクラス設定

西荻塾では、【選抜クラス】と【マスタークラス】を設置しています。

- 選抜クラスは、都立入試問題自校作成校や、巣鴨・明大明治などの難関私立などを志望する生徒のためのクラスです。
- マスタークラスは都立共通問題校や國學院など上位までの私立を志望する生徒のためのクラスです。

クラスごとに、志望校の出題傾向を分析の上、合格に向けて無駄のない最適なカリキュラムを設定しています。

クラス分けの基準は、英語・数学・国語の3教科の学力によります（選抜クラスについては、定期的実施される選抜テストに合格することが在籍の条件となります）。志望校の変更等により、基準を満たした場合はクラスを変更することも可能です。

### ■ マスタークラス

都立共通問題校や私立中堅から上位校を目指すクラスです。このクラスの目標は2つ。第一に、学校の定期試験でしっかりと点数を取り内申点を確保すること。第二に、授業外のドリル学習や定期試験対策を通して日常的な学習習慣を身につけ、入試得点力を磨くことです。クラス編成は志望校のレベルや時期に応じて「マスター1」「マスター2」の2クラスに分割します。

中学1年	英語・数学ともに学校の進路より1単元ほど早いペースで進んでいきます。徹底して問題演習に取り組み、基礎の理解と正確性を身につけてもらいます。国語は、入試形式の読解問題を取り入れながら、文法等の知識分野では教科書に沿って基本の定着を図ります。学校の定期試験で8割の得点を目標とします。
中学2年	英語・数学ともに1月までにすべての単元を学習します。入試で最も多く出題されるこの学年の学習内容の確実な理解と定着を図り、3学期は入試を意識した総合問題形式の演習も取り扱います。国語は作文等を含めた入試問題の扱いを徐々に増やします。こうしたトレーニングを経て、学年が終わる段階までに3教科の入試の基礎学力を身につけてもらいます。
中学3年	夏休みまでに中3分野の学習を概ね終わらせます。入れ替わりで入試対策に重点を置いた授業に移行します。英語と数学では、秋から入試問題演習の授業を増やし、類題演習と総合問題演習の二本立てで得点力を伸ばします。自習課題では、弱点補強のプリントや志望校ごとの出題傾向に合わせたドリルも取り入れ、各自の課題に合わせた入試対策を取ります。

## ■ 選抜クラス

都立自校作成高や難関校を目指すクラスです。中2終了時までには各単元の内容を入試レベルまで深める方向です。また、中学3年生では夏休みから積極的に入試問題の演習に取り組み、入試得点力を磨きます。自律した学習姿勢と、目標に対する意欲を求めています。在籍継続には外部のハイレベル模試等での結果を考慮します。	
中学1年	英語・数学ともに、まずは単元ごとに基礎を繰り返し反復することでスピードと正確さを磨くことから始め、入試レベルの問いまで扱い実践的な学力まで引き上げます。国語は、文法等の知識分野では教科書に沿った学習と、入試形式の読解問題を平行して扱います。また、授業外で十分な分量の問題演習に取り組み、この一年間で難関校に合格するための学習パターンを身につけてもらいます。
中学2年	英語・数学ともに、一部中3内容まで扱い、各単元ごとに入試レベルの問題に対応できる力を身につけてもらいます。学年の後半は、数学では記述問題、英語では読解問題を扱う割合を増やし、入試問題を取り扱う基礎的な体力を養います。国語は作文を含め公立入試問題に取り組みます。授業外では、入試で頻出の単元や出題形式を集めたドリル等に取り組み、入試学力の向上を図ります。
中学3年	数学については授業が週2回体制となります。新規単元学習と平行して入試問題を扱います。秋には時間制限をもうけた過去問演習をさらに追加します。英語は夏休みから読解問題中心に移行し、秋からは入試問題演習の授業が増えます。英数ともに、様々な角度から、多くの入試問題に触れてもらいます。国語は志望校の過去問を中心とした演習をすすめ、安定して得点できる力を磨きます。

## ■ 理科・社会

都立高校入試の理科・社会の得点力を磨く講座です。出題は全校共通のため統一クラスとして設置しています。まず、教科書レベルの知識の定着を図り、定期テストでしっかり得点できる力を身につけた上で、必要な情報を把握する読解力を求める都立入試にしっかり対応できる力を養います。	
中学1年	各60分授業です。中学校の学習では正確に知識を覚えきる事が最初のハードルとなります。そのために必要となる学習ペースを身につけ、定期テストで結果につなげることが第一の目標です。また、多くの単元は2年生以降の学習内容の基礎知識となるので、学習済みの単元の復習を繰り返し実施します。
中学2年	各60分授業です。1年生同様に、秋までは基本を確実に定着させ、定期テストで結果を出すことが目標です。2年生の冬からは、入試に備えて2年間の知識のまとめを並行して進めます。読解力を重視する都立入試で合格に必要な得点を取るためには、中2までに知識の抜けをなくすことにかかっています。
中学3年	ボリュームのある中3学習内容を定着を図りつつ、夏休みの集中講座を経て1,2年の知識のまとめを終わらせます。その後は入試対策に移り、入試問題を使いながら、都立入試で求められる読解力と知識の使いこなし方を磨きます。9月より入試演習講座を追加し、総合問題を用いて得点力を伸ばします。

## ● 受講教科のお願い

中学1年生では入試の要となる英語・数学の2教科受講をお願いしています。中学2年生からは国語、さらに都立志望者の理科・社会については、中学2年生の2学期までに追加で受講開始されることを強くお勧めします。また中学3年は5教科受講をお願いしています（私立専願の生徒は国数英で可）。



## ● 入塾方法

学校の内申・定期テストの答案など、現状がわかる資料をお持ちいただき、個別面談を行います。そこで、志望校を見据えた現況分析やニーズのご確認また学習相談と塾の受講システムのご説明をいたします。その後、ご本人に体験授業を参加していただきます。このステップを踏まえて最終的に入塾のご判断をしていただきます。

## ■ 一人ひとりに迫る授業

全員が主役。主体的に授業に参加を。

西荻塾は、各生徒と丁寧にコミュニケーションを取り、信頼関係をきちんと築いていくことが学習指導上の要諦と考えます。

その要点を授業で表現したものが、問答を通じた双方向授業。ただ聞くだけではなく、どうしてそうなるのかを生徒に考えてもらい納得することを重視します。講師とのやりとりも、生徒の受け身ではなく、一人一人が主役で積極的な発問のある授業を西荻塾は行っています。

さらに、講師陣はその場で生徒の表情やノートの様子などの「声」以外の情報を把握。説明の濃淡や授業進度の調整のといった工夫にそれらを活かし、積極的な発問のしやすい授業作りに努めています。

また、宿題の進捗状況や小テストの結果を踏まえて各生徒の理解度や定着度の把握にも気を付けています。

# 指導4本柱

## ■ 授業外指導の手厚さ

生徒状況の的確な把握と、具体的提案。

学力を伸ばすためには、授業以外の時間でどれだけ効果的な学習ができるかにかかっています。例えば、生徒が机に向かって勉強を始めようとしたとき、「何から勉強したらよいのだろう」と思うことは少なくないはずです。こうした迷いに具体的な提案をし、塾生が実行に移せるように指導を進めます。

例えば、授業前後に塾生と相談の時間をもち、定期テストの目標やこなすべき課題、それまでの進捗の程度などをつぶさに把握します。その情報を元に、学習計画や取り組み方を示し、さて実践開始。そしてまた進み具合の確認。この繰り返しの中で、塾生は自分の学習パターンを身につけていくのです。

また、授業外指導を充実させるために、様々なツールを準備しています。自習室の完備、ドリルをはじめとする演習問題、質問教室や補習授業など、万全の体制で生徒の日常学習をサポートします。

## ■ 即効性のある学習指導

生徒の学力向上に直結する指導。

学んだことを、模試や定期テストの得点結果として結びつけるために必要なのは、数多くの問題演習に取り組むことに尽きると思います。

その流れに早く乗るために、まずは塾で定期的な自習してもらうことをお勧めします。そこでは、質問の対応にとどまらず、問題集の解き方や復習の仕方など各自の勉強の仕方にメスを入れ、無駄の少ない学習スタイルに作りかえていきます。問題に多く触れるカギは、学習時間を増やすことではなく、効率を上げることです。

その準備ができると効果を現すのが、全員必須のドリル学習。レベルごとに豊富に問題を取りそろえており、常に新しい問題にチャレンジできます。日常的に、ドリルは各生徒の進度が公表されており、友達と競って進めている場面を見かけることも。切磋琢磨にも一役買っているようです。

## ■ 的確な進路指導

データから導く正確な合格ライン提示。

年々複雑になる入試システムのため、どのくらいの力があれば志望校に合格するのかは、生徒本人も保護者の方もわかりにくい部分が多いと思います。

西荻塾では、模試・入試データの徹底した分析に、過年度の受験者の成績推移等を加味して、合格に必要な学力を、「あと5教科合計で40点」といった具体的な数字で、生徒・保護者の方にお伝えします。

これにより、現状から考えてどのような対策を取るべきかが明確になり、生徒もやる気が出てきます。

また、合格のボーダーラインの推計も提示可能で、模試等の合格可能性とは異なる見方から、受験校の選択肢を広げることができます。

さらに、西荻塾は大学受験部を併設しているため、各高校の実際の指導内容を把握しており、偏差値からだけでは見えない志望校選択についてのアドバイスができます。



# 塾の施設について

## ■ 自習スペースの確保

毎日でもご利用ください

西荻塾では常設の自習スペースを確保しています。授業のない日や授業前後に、受験生や定期試験前の生徒が多く利用しています。誘惑のない、勉強だけに集中できる空間となっており、メリハリのついた学習ができます。また、講師から生徒に対して積極的に声かけもしており、生徒の自習状況をしっかりと把握、さらに、こうしたコミュニケーションを通して、生徒が質問や学習の仕方についての相談をしやすい環境を整えています。



## ■ ドリル・シールレース

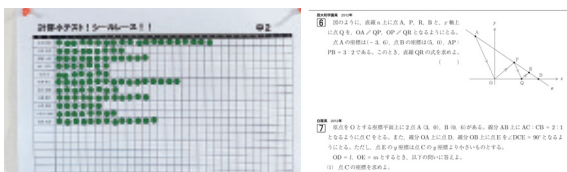
西荻塾オリジナルドリル演習

目標に向けて一生懸命努力する。そのための一環として、西荻塾では全員参加のドリル演習を行っています。このドリル演習を通しての狙いは主に2つ。1つ目は、自分の頑張りや友達への頑張りが見え、切磋琢磨して勉強に取り組めるようになること。2つ目は、決められた期日から逆算して、1日にどれくらい行えば終わるのかを自分で考えるようになることです。つまり、自分で段取りを考えて学習が行えるようになる「学習の計画化」につながります。

問題は、教科書レベルの基本問題から過去7年分の入試問題より厳選した応用問題まで、豊富に取りそろえています。

授業が始まる前にドリル練習。授業後にもドリル演習。授業がない日も塾へ来てドリル練習。このような地道な努力を通して西荻塾の生徒は志望校合格に近づいていきます。

※受講教科のドリルは無料で実施しています。



# 受講料のシステム

■ クラス授業（以下、税込表示）

学年	受講講座数	授業時間/週	受講料/月額
中1	数学・英語	各90分×1	15,552円
	数学・英語・国語	各90分×1	23,328円
	社会・理科	各60分×1	8,208円
中2	数学・英語・国語	各110分×1	28,512円
	社会・理科	各60分×1	8,208円
中3	選抜クラス5科	国英数 各110分 数学演習 90分 理社 各75分	49,248円
	マスタークラス5科	国英数 各110分 理社 各75分	41,472円
	数英入試演習講座(9~1月)	各90分×1	10,700円 ※理社演習とセットの場合は2,000円引
	理社入試演習講座(9~1月)	各75分×1	6,800円

\*月謝は8月を除く毎月必要となります。

\*授業回数は各講座ごとに4~7月に13回、9~12月に15回、1~3月に10回の年間合計38回実施いたします(季節講習会は除く)。

\*途中入会の場合は、入会月の月謝の金額について、年間授業回数に基づいて均等割の計算をいたします。

● そのほかにかかる費用

・入塾金 21,600円

\*ご紹介の場合は、10,800円を割り引きます

・教材費(年間)

中1,2生 英数 各6,480円、国理社 各5,400円

中3 国英数 各10,800円、理社 各8,640円

\*社理特急講座、英数入試演習講座は教材費不要です。

\*教材費は、テキスト代・塾内テスト代等に充当します。

・指導充実費(施設維持費等含む/前期・後期の2分割でご請求いたします。)

中1 前期(4月~8月末) 6,480円、後期(9月~2月末) 6,480円

中2 前期(4月~8月末) 6,480円、後期(9月~2月末) 10,800円

中3 前期(4月~8月末) 21,600円、後期(9月~2月末) 27,000円

\*3月分は不要です。

\*自習室維持費、教室運営費等のほか、授業外の時間帯を利用した自習指導、随時の進路相談等が含まれています。

※春期、夏期、冬期の季節講習会は費用が異なります(講習会費用は、通常クラス授業の単価の水準です。それ以外の費用はかかりません)。

● 兄弟・姉妹で在籍される場合は、兄弟姉妹割引があります。

・当塾にすでにご兄弟・ご姉妹が通塾されている場合は、各学年所定の入会金額より全学年一律21,600円を割り引きます。

・小中学生のご兄弟姉妹がいる場合、新規入塾者の月額授業料の25%を3ヶ月間割り引きます(講習期間以外)。

・高校生のご兄弟姉妹がいる場合、お一人が2講座以上受講の場合、新規入塾者の授業料の25%を6ヶ月間割り引きます(講習期間以外)。

■ 個別指導(授業4回あたり)

対象学年	授業時間(分)	授業回数	受講料
中1-3	完全個別 90分	4回あたり	28,080円
	クラス併用割引 ※上記より5,400円引		

● 完全個別とは、授業時間すべて1対1(マンツーマン)による授業です。講師が他の生徒を担当しながらという形式ではありません。

● クラス授業に準じて、入塾金、教材費、指導充実費がかかります。

● 春期、夏期、冬期の季節講習会期間中も、日程、授業回数等は柔軟に対応します。

● 個別授業受講者には、時期等により、受験に備えるため、途中からクラス授業への移行をおすすめすることがあります。

## 西荻塾(にしおぎじゅく) 小中学部

杉並区西荻南 2-20-1 松本ビル 2階

(JR 西荻窪駅南口徒歩3分)

TEL 03-6310-1710

<http://www.nishioji-juku.jp/>

